

(別表)

評価基準

満点100点

評価項目	評価基準	配点(点)	得点(点)
1 総合的な評価		10	
業務の目的等の理解度	・ 展覧会の趣旨を理解し、訴求ポイントを的確、適切に表現しており、実施方針は明確であるか	3	
方法の妥当性・独創性	・ 手法は明確で、無理がなく、目的に沿っているか。 ・ 伝える情報の優先順位、重要度が明確で、目的に沿っているか。 ・ 仕様書で求める内容について全て提案されているか。 ・ 仕様書に示した内容以外の独自の提案があるか。	4	
計画の妥当性・効率性	事業成果の達成のために効果的かつ具体的で実現可能なスケジュールを提案できているか	3	
2. 実施・運営体制及び業務遂行能力に対する評価		35	
総合的な評価	・ 人員の確保や体制は十分と思われるか。	15	
組織としての実施能力	・ 事業者の社内スタッフ機構図から、本業務が遂行可能な人員の確保がなされており、かつ効果的な人員体制であると認められるか。 ・ 業務体制や窓口の連絡は明確か。	10	
実績	・ 過去に同様の業務を実施した経験を有しているか。	5	
経費の妥当性	・ 見積額の内訳は妥当か。	5	
3. 造作能力に対する評価		10	
企画内容の実効性	・ 展示資料及び観覧者の安全のため適切な措置を設けており、安全な施工がなされると見做しうるか。 ・ 造作実績や計画は展示資料の価値を増進させるものであるか。 ・ 館や史跡の品位を損なわない展示方法を提案しているか。 ・ 統一感や調和のとれた魅力的な色調やデザインを提案しているか。	10	
4. 広報計画に対する評価		45	
企画内容の整合性・創造性	・ 展覧会コンセプトを十分に理解しているか。 ・ これまでにない来館者への興味関心を惹起する工夫があるか。 ・ 作家や作品の品位を損なわず、魅力を表現しているか。	15	
広報計画の戦略性	・ 展覧会の趣旨を理解し、ターゲットに合った来館者層に対する広報の工夫があるか。 ・ ターゲットの傾向を十分に分析し、実効的な広報計画を提案しているか。 ・ 戦略的な広報について複数の提案があるか。 ・ 上記以外に観覧者増に資する広報の提案があるか。	20	
内容の品質	・ 視覚伝達に優れ、褪色のない素材による媒体が提案されているか。 ・ 県の広報に相応しい品位があり、かつ来館者の興味を幅広く喚起することができる内容か。	10	
合計		100	